

ブロック塀への腰張り石



No. 1

基礎はしっかりと作らないと
塀が傾いたり倒れたりする
危険があります
ブロックとブロックの継ぎ目
はモルタルを入れていき
何かがぶつかっても
ずれないようにします



No. 2

2段目以降は端からブロック
を積んでいき、中の目地で
調整します



No. 3

高さが水平になるよう
モルタルをしっかりとつけ
目地から出る余分な
モルタルは落としておきます



No. 4

ブロックを何段も積む場合
鉄筋を入れることで
強度が上がります



No. 5

目地のモルタルを押して
しっかりと固めておきます。
ブロックの段が多い時は
日をおいてから続きを積む
ことで施工途中に崩れる
リスクを回避します



No. 6

コンクリートブロックに
化粧用の平板を張ります。
専用の接着剤がありますが
べったりと全面に付けず
何か所か盛る様に付けて
高さの微調整ができるよう
ブロックに張ります



No. 7

平板の厚みにも数mmの
誤差があるので、接着剤の
厚みで仕上がり面の調整
をします。
平板と平板の目地をあける
場合は釘などを挟み等間隔
になるように張っていきます



No. 8

天端の平板を水平に
取付けて完成です
普通のブロック塀が
ひと手間かけることで
美しい仕上がりになります